

令和 6 年度の主な事業について

**1. 若者発！つながるまちなかづくり事業**

**(リーディングプロジェクト① 若者が活躍するまちなかづくりプロジェクト)**

**(1) 事業目的**

若者がまちなかに関わり、主体的にまちづくりに取り組む仕組みづくりや環境づくりを進めることで、新たなまちづくりの担い手の発掘・育成やまちなかの賑わい創出につなげる。

**(2) 事業概要**

**①若者によるまちづくり活動の促進**

若者がまちなかでまちづくり活動の企画・実践を行っていく仕組みをつくる。

令和 5 年度 の実施状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大牟田わかもの会議メンバーによる新たなメンバー募集や、企画の立案や進捗報告などを目的とした全体会議を 12 回開催。</li> <li>・大牟田わかもの会議の活動の支援を目的とした「若者発！つながるまちなかづくり事業実行委員会」を設立。</li> <li>・大牟田わかもの会議メンバーが 4 つのチームに分かれ、企画を実践。             <ul style="list-style-type: none"> <li>① サードプレイスチーム 活動拠点（美スズ）の整備、HP・SNS の運営、パンフレットの作成等</li> <li>② リリフェスチーム リリフェスイベント（合同文化祭）の開催（R5.11.5）</li> <li>③ マルミュータチーム、情報発信チーム フォトスポット制作、SL 人吉お見送りイベント開催、コンセプトブースの設置</li> <li>④ Re-Life（リライフ）チーム：DIY ワークショップイベント</li> </ul> </li> </ul>
令和 6 年度 の事業予定	<ul style="list-style-type: none"> <li>・月 1 回のペースでミーティングや「まちづくり勉強会」を行い、メンバーによる企画の発案や実践を継続しながら、メンバーの主体による運営体制の構築を目指す。</li> <li>・新規メンバーの募集につなげるため、企画を実践するとともに、様々な媒体を利用して、活動を知ってもらうためのアピールを行う。</li> </ul>

**②若者のまちなか居住の促進**

若者に積極的にまちづくりに携わる仕掛けづくりとして、「自分たちが住む場所を自分たちで良くしていく」という意欲を喚起するとともに、若者のまちなか居住を促進する。

具体的には、既に「わかもの会議」の企画として進められている若者向けの共同住宅（シェアハウス）のDIYによる整備を支援するとともに、新たなシェアハウス等の整備や入居の促進に向けた取組みの検討などを行っていく。

## 2. まちなかストック活用事業

### (リーディングプロジェクト② まちなかストックを活用した賑わいづくりプロジェクト)

#### (1) 事業目的

空き店舗、空きビル、空家、空き地等のまちなかの既存ストック（まちなかストック）を有効に活用し、まちなかの賑わい創出につなげる。

#### (2) 事業概要

##### ①まちなかストックの活用促進

まちなかストックに関する窓口機能やマッチング機能の構築、空き店舗等の譲渡・売却を希望する物件所有者から新たなオーナーへの所有移転等によるまちなかストックの流通活性化等により、まちなかストックの活用を促進する。

令和5年度 の実施状況	<ul style="list-style-type: none"><li>・「ありあけ不動産ネット共同組合」と連携を図り、まちなかストック（空き店舗）に関し、情報提供のためのホームページの開設や総合的な相談窓口を設置。</li><li>・空き店舗の所有者や入居希望者向けの店舗活用のセミナーと空き店舗見学会を2回開催。(R5.7月、R6年1月)</li></ul>
令和6年度 の事業予定	<ul style="list-style-type: none"><li>・引き続き、相談窓口による対応と併せ、セミナーや空き店舗見学会を開催する。</li><li>・空き店舗所有者の実態やニーズの把握を目的として、アンケート調査を実施する。(R6年度は23件を予定)</li><li>・まちづくり基金事業(店舗改修補助事業)に大規模リノベーション事業を新設。中心市街地における既存物件の有効活用のため、建物全体をリノベーションすることによって新たな事業に取り組む場合を対象とする。</li></ul>

### 3. イノベーション創出促進事業

#### (リーディングプロジェクト③ イノベーション創出プロジェクト)

##### (1) 事業目的

若者世代をはじめ、分野の垣根を超えた多くの人・企業が交流できる拠点を整備し、ビジネスマッチング事業、交流イベント、IT人材育成などにより、地域イノベーションの創出を促進していく。

##### (2) 事業概要

レンタルオフィスやコワーキングスペース、イベントスペース等を備えるイノベーション創出拠点を中心としたIT等の情報関連企業の誘致および人・企業の活発な交流等を促進する。

令和5年度 の実施状況	<ul style="list-style-type: none"><li>・イノベーション創出拠点 aurea (アウレア) への運営補助を行うとともに、IT関連企業等の誘致を実施。</li><li>・イノベーション推進協議会において、人材育成や交流促進のためのビジネス交流会や、市内事業者のDX実態調査アンケートを実施。</li><li>・aurea 内に有明工業専門学校との共同研究の窓口として、産学連携コーディネーターを配置。</li></ul>
令和6年度 の事業予定	<ul style="list-style-type: none"><li>・引き続き、aurea への運営補助を行うとともに、IT関連企業等の誘致活動を実施する。</li><li>・イノベーション推進協議会において、引き続き、人材育成セミナーや、交流促進のためのビジネス交流会等を実施する。</li><li>・令和6年4月、aurea 内に、市内中小企業のワンストップ相談窓口として大牟田市ビジネスサポートセンターを開設。当センターに、産学連携コーディネーターを引き続き配置するほか、新たにDXアドバイザーを配置し、市内中小企業等のIT化を促進する。</li></ul>

#### 4. 大牟田駅を起点とした賑わい創出事業

(連携する事業) 若者発! つながるまちなかづくり事業

(リーディングプロジェクト④ 駅周辺魅力向上プロジェクト)

##### (1) 事業目的

大牟田駅は、西鉄観光列車のなどの乗降客へのおもてなし対応や西口広場でのイベント等による賑わい創出等の取組みにより、来訪者の増加や地域の活性化につなげることを目的とする。

##### (2) 事業概要

大牟田駅西口の賑わい創出に向けたイベント実施や、観光列車利用者へのクーポン券の発行とともに、路面電車204号を活用した飲食・物販等の店舗運営を行う。

また、若者発! つながるまちなかづくり事業による「わかもの会議」のイベント等の活動と連携を図る。

令和5年度 の実施状況	<ul style="list-style-type: none"><li>・西鉄観光列車利用者に対し、物産品等の消費喚起を図るため、クーポン(割引券200円分)を配布。</li><li>・大牟田駅西口に設置されている路面電車204号を活用し、車内で飲食・物販等を行うとともに、マルシェ等のイベントも開催。</li></ul>
令和6年度 の事業予定	<ul style="list-style-type: none"><li>・これまでの観光列車利用者へのクーポン配布を見直し、幅広い消費の喚起につなげるため、飲食・クーポンブック事業との統合により廃止する。(観光列車利用者へはノベルティを配布)</li><li>・引き続き、路面電車204号を活用し、乗降客等の来街者への飲食などの提供を行うとともに、「わかもの会議」の活動と連携を図りながら、マルシェなどのイベントを開催する。</li><li>・「わかもの会議」による「みんなの駅前プロジェクト」として、大牟田駅西口駅前広場の清掃活動等を行う。</li></ul>